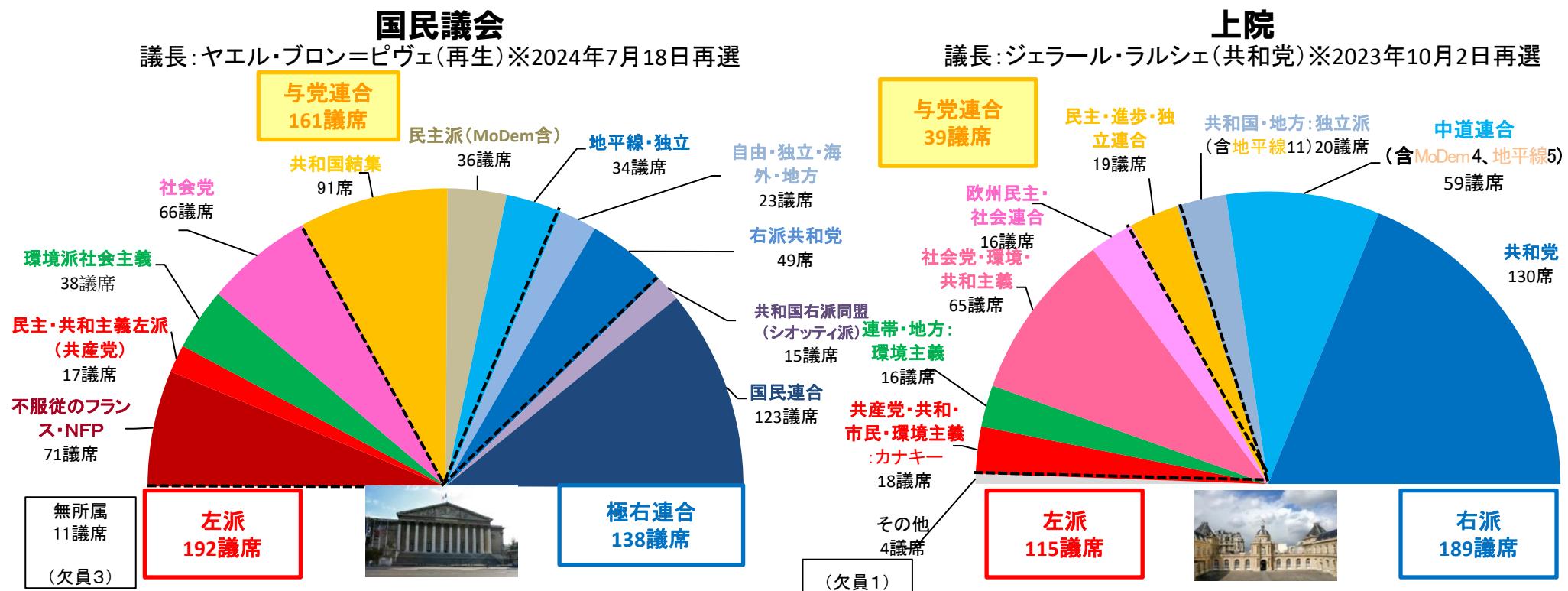


フランス議会会派構成

- ◆ 2024年6月30日・7月7日の国民議会選で左派連合（新人民戦線：不服従のフランス、共産党、環境派、社会党）が第一勢力になり、与党連合は第二勢力に。国民連合は躍進したものの第三勢力となった（しかし単独会派ではRNが第一位）。
 - 29.2% (169名) が新人議員に。当選時平均年齢49歳（改選前は48.5歳）。
 - 当選時女性比率36% (577人中208人) (改選前は215人・37.3%)。
- ◆ 2023年9月24日の上院選(約半数改選)で右派微減、左派微増も大勢変わらず。与党「再生」は議席を減らし、RNは3議席を獲得。
 - 「国民議会=与党=中央」対「上院=野党=地方」の構図が継続。憲法上、国民議会が優位のため「ねじれ」による停滞は生じず。



※上院における「共和党結集」の会派名は「民主・進歩・独立連合」。

	国民議会(下院) Assemblée Nationale	上院 Sénat	【今後の主な選挙等予定】
定数	577	348	2026年 市町村議会選 上院選
選挙制度	直接普通選挙(小選挙区多数決二回投票制) 被選挙権18歳以上・選挙権18歳以上	間接選挙(選挙人団は国会議員、地方議員で構成) 被選挙権24歳以上・選挙権18歳以上	2027年 大統領選 国民議会選
任期	5年(大統領による解散あり)	6年(3年毎に半数改選)	2028年 州議会選 県議会選
両院関係	原則として両院対等であるが、両院不一致の場合、政府は法案の最終的な議決を国民議会に行わせることができる。 また、予算法案は国民議会に、地方自治体の組織に関する法律案は上院に先議権あり。 憲法改正 には、両院合同会議で両院議員総数の5分の3(555)以上の賛成が必要。		